



一般社団法人  
北海道観光資源創造センター

HOKKAIDO TOURISM DEVELOPMENT CENTER

一般社団法人北海道観光資源創造センター

設立 2020年11月  
理事長 永山 茂  
〒060-0061  
札幌市中央区南1条西4丁目16  
TEL 080-4322-9291(担当:長野)



<http://www.htd-c.com/>

当法人は、北海道発展の礎となった鉄道及び交通文化遺産を

**次代に遺す北海道の観光資源**

として捉え、

地域活性化に資するための活動を行うことを目的に設立いたしました。

## ★ 当法人の事業内容 ★

当法人は、任意団体である北海道鉄道観光資源研究会を母体として生まれました。研究会では過去10年にわたり全道各地に点在する鉄道遺構、及び歴史的遺産の調査研究を行っており、現在も活動を継続しています。これらの成果をベースに『次代へ遺す北海道の観光資源』としての将来の利活用へ向けて、以下のようなさまざまな事業を展開してまいります。

鉄道及び交通文化遺産の保全と活用に関する調査研究、普及啓発  
知的製作物の製作とレンタルリース、販売  
展覧会、講演会等の催物の開催  
鉄道及び交通文化遺産の活用に関するコンサルティング及び支援

## ★ ごあいさつ ★

開拓使が設置され「北海道」と命名されてから早や150余年が経過しました。その間、大きく発展した北海道は、200年の歴史を紡ぐ佳節に向け更なる発展を目指しています。しかし北海道を取り巻く環境は厳しく、ローカル地域の過疎化や少子高齢化の問題。さらに脱炭素に見られる環境問題に対する対応など、持続可能な社会実現に向けては未だ多くの課題を抱えている状況です。

日々、観光や交通と向き合う私たちは、北海道地域の「観光資源の埋蔵量は無限」と言っても過言ではないと考えています。まずは地域の埋蔵観光資源に光をあて、利活用をすることによって、小さな地域経済の循環をベースとしたうねりを作り出す。それにより地域の価値を最大限に高め、その延長線上に課題解決型の未来を描いて行こうと考えています。

当法人の主目的は「北海道発展の礎となった鉄道及び交通文化遺産を『次代に遺す北海道の観光資源』として捉え、地域活性化に資するための活動を行うこと」です。これから志を同じくする仲間と連携を取りながら、小さな実績をコツコツ積み重ね、進んで参ります。みなさまのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(一社)北海道観光資源創造センター理事長 永山 茂



## ★ 活動実績 ★

### ★ 当別町「ロイズタウン駅開業記念ツアー」事業受託



JR北海道札沼線に新しくロイズタウン駅が開業することになり、キハ261多目的列車ラベンダー編成を使用した記念ツアー事業を当別町より受託しました。往路は全国から募集した100名が札幌駅からロイズタウン駅へ。復路は当別町民を対象に当別駅から札幌駅までの体験乗車ツアーを実施。当日参加者のみのプレゼント品としてロイズから提供されたチョコレートをはじめ、レールのスライス(JR北海道が提供)とバラストの缶詰や、当日運行した特別列車のヘッドマークをあしらったキーホルダー、缶バッジなどを配布しました。ヘッドマーク、缶詰のラベル、キーホルダー、缶バッジは当法人で制作したオリジナルのものです。(2021年度事業2022年3月実施)



### ★ 「後志インフラ文学展」(鉄道分野)受託

北海道の最古の鉄道、開拓の礎となった港や道路という後志の交通インフラと、かつてそれらを利用、あるいは主題に取り上げた文学作品を世に送り出した、多くの作家たちとの接点とともに後志の交通発展の歴史を紹介する展覧会。2021年5月22日～6月20日の会期で、市立小樽文学館で開催。当法人は後援者である国土交通省・北海道開発局小樽開発建設部より委託を受け、鉄道分野における展示を担いました。北海道の鉄道の歴史を伝えるパネル、当法人メンバーによる写真展示とNゲージ鉄道模型ジオラマを出展。また、6月12日に行われたギャラリートークにおいては、当法人理事長である永山茂が登壇いたしました。なお、この時はコロナ禍で無観客開催となったため、2022年2月5日～27日までの会期であらためて有観客開催されました。

(2021年度事業)



### ★ 「道内鉄道の観光利用促進動画 発信事業委託業務」を実施

北海道鉄道活性化協議会から委託を受け、株式会社北海道博報堂とのコンソーシアムにより「道内鉄道の観光利用促進動画発信事業委託業務」を実施。新たな交通需要の掘り起こしを行うために、道内の各路線が有する特長や沿線の魅力を活かした、新たな鉄道旅のスタイルを提案、発信する動画制作のためのアドバイスを提供しました。(2021年度事業)



「北海道に、新発見。」#じもトレイン、旅人は高田 秋さん。

### ★ 「アフターコロナに向けた宗谷本線 プロモーション(宗谷本線沿線外)」受託

「宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会」より委託を受け、アフターコロナに向けて、利用が減少している宗谷本線をはじめとした北海道内鉄道網の利用回復、宗谷本線沿線や北海道への誘客を目指した、宗谷本線沿線以外での宗谷本線プロモーションを実施。伊豆急行株式会社(静岡県)と連携して、同社の電車内や駅構内に宗谷本線ポスターを掲示しました。(2020年度事業)



### ★ 「宗谷本線の未来を語るワークショップ」等運営受託

「宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会」より委託を受け、企画とコーディネートを担当しました。2021年3月4日に幌延町、3月5日に音威子府村において、いずれも住民を対象にキハ261はまなす編成モニター試乗とワークショップを行いました。その後、音威子府村と幌延町の合同ワークショップを開催。沿線地域の行政、地域住民、有志団体、JR北海道社員など、幅広い立場の人々が集い、宗谷本線や沿線の魅力のPRに向けて、固定概念にとらわれない前向きな意見交換を行いました。(2020年度事業)

